「学生の自由な発想を、技術力でカタチにせよ。」

【デザイン厨房プロジェクト】

京都工芸繊維大学 KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY × tanico × Design Your Energy 夢ある明日を OSAKA GAS

デザインの力で業務用厨房に、個性を。

きっかけは、大阪ガスが推進する「デザイン厨房プロジェクト」。家庭用コンロに比べて画一的な製品が多くを占める業務用ガステーブルコンロに、個性をもたらそうとする活動です。今回、デザイン経営工学を専攻する京都工芸繊維大学の学生がデザインを担当。タニコーテックは、自由な発想をカタチにする使命を持っての参加となりました。

デザインも機能も活かした、「機能美」の妥協なき追求。

このプロジェクトは、学生による市場商品調査からスタート。問題点を抽出し、設定したコンセプトをもとに、いくつかの斬新なアイデアが提案されました。それを会議で絞り込み、ブラッシュアップを行った上で、いよいよ2案の具現化に踏み出しました。

今回、製造の指針としたのが「美しさは機能」というキーワードです。私たちは、新製品をデザインする際、製造そのものに携わるからこそ「デザイン性と機能性のどちらを優先するか」に常に悩まされます。しかし、今回は、美しさも機能だととらえ、デザインと機能を融合させた「機能美」と呼べる製品づくりを一切の妥協なく行っていったのです。

流れるように調理する。

例えば、通常、五徳の製造では、あらかじめ炎が五徳自体に触れないように設計しますが、今回のコンロのひとつは、五徳の軌道こそがデザインの核となっていました。私たちは、デザインを変えることなく、炎が触れる部分の形状を変えて問題の解決に挑戦しました。この他、デザインの再現のために技術を結集させ学生たちの思いを形にしました。こうして2つの「クラン」と「シン」は完成し、展示会で発表。大きな反響を得ることができました。

courant

流れるように調理する「クラン」

SHIN

動きの無駄を削ぎ落とす「シン」